

## ■ バリエーション

シリーズ	ASV200	ASC/ASO500	ASV5000
流量 (ℓ/min)	200	450	5000
ポートサイズ	M5	Rc1/8	Rc1/2
対象ワーク	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">電子部品</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">飲料容器</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">樹脂成型品</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">切削加工品</div> </div>		
アプリケーション	除電、除塵、水切り、搬送アシスト、切粉の吹飛ばし		

## ■ 仕様

	ASV200	ASC500	ASO500	ASV5000
切換方式	ノーマルクローズ	ノーマルクローズ	ノーマルオープン	ノーマルクローズ
使用流体	空気(無給油)			
流量 (at 0.5MPa)	ℓ/min(ANR) 200	450	450	5000
周囲温度	℃	-5 ~ 50 (注1)		
使用圧力範囲	MPa 0.3 ~ 0.8	0.2 ~ 0.7 (注2)	0.2 ~ 0.5 (注2)	0 ~ 0.8
パイロット供給圧力	MPa 0.3 ~ 0.8	内部パイロット	内部パイロット	0.3 ~ 0.8
ブロー方式	パルスブロー / 連続ブロー			
ポートサイズ (1,2)	M5	Rc1/8	Rc1/8	Rc1/2
低格電圧	V	電源不要	DC24V	電源不要
消費電力	W	-	1.2W	-
絶縁種別	-	-	E種	-
許容電圧変動	%	-	±10	-
配線方法	-	-	e-con 準拠 4極ソケット	-

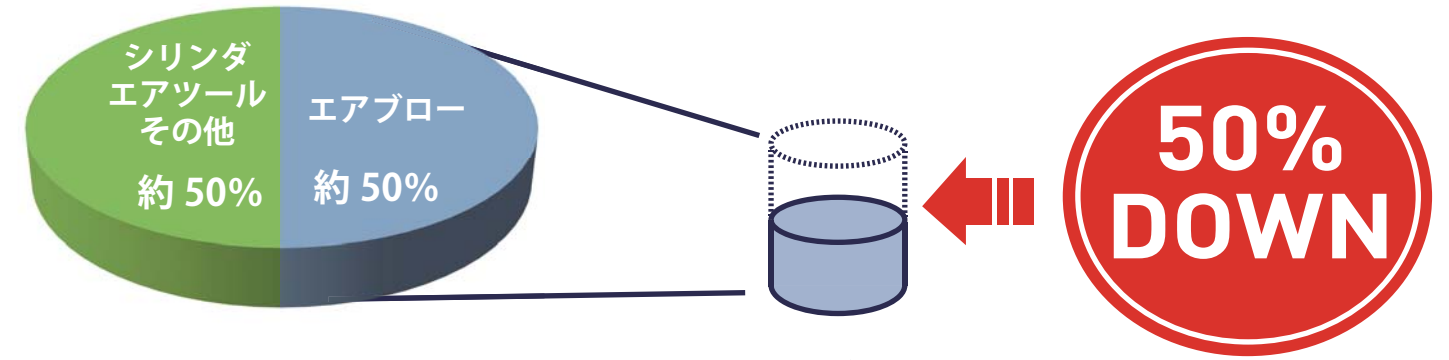
(注1) 5℃以下で使用する場合は、結露や凍結を防止する為、供給空気としてエアドライヤを通したドライエアをご使用ください。

(注2) ポート1への供給圧力はブロー時に0.2MPaを下回らないようにご注意ください。

手軽にできる節電&環境対策! 電気代とCO<sub>2</sub>削減に貢献します。

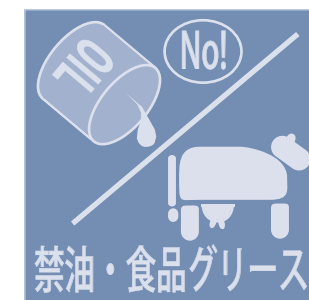
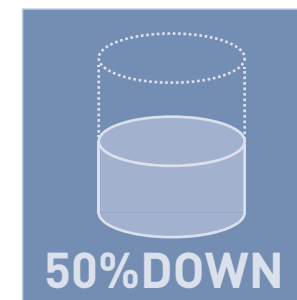
## エアセービングユニットASC / ASVシリーズ

エアブローによるエア消費量 **50% 削減**  
及びブロー効果の向上が可能な切換弁の登場です



工場内で使用されるエアの約50%を占められているエアブロー。エアセービングユニットは、この大きな使用量を約50%削減可能な画期的エアブロー用切換弁です。この製品を導入することにより、様々な効果が期待されます。

- 工場エア消費の大幅削減
- コンプレッサ電力の削減による節電対策
- CO<sub>2</sub>排出の削減
- ランニングコストの削減
- 省エネルギー活動への大きな貢献



■ 導入実績例 (ASC500 : 100台使用、8時間 20日稼働の場合)

**電力量** 53,600 kW/月 ⇒ 26,800 kW/月  
**CO<sub>2</sub> 排出量** 17 t ⇒ 8.5 t  
**コスト** 800,000円/月 ⇒ 400,000円/月

年間 **約 480 万円** のコスト削減!

・ 記載内容は2012年12月現在のものです。  
 ・ 製品改良のため、予告無く仕様変更を行うことがあります。  
 CAT.No.KPL1214J-a

クロダニューマティクス株式会社  
 www.parkerkuroda.com

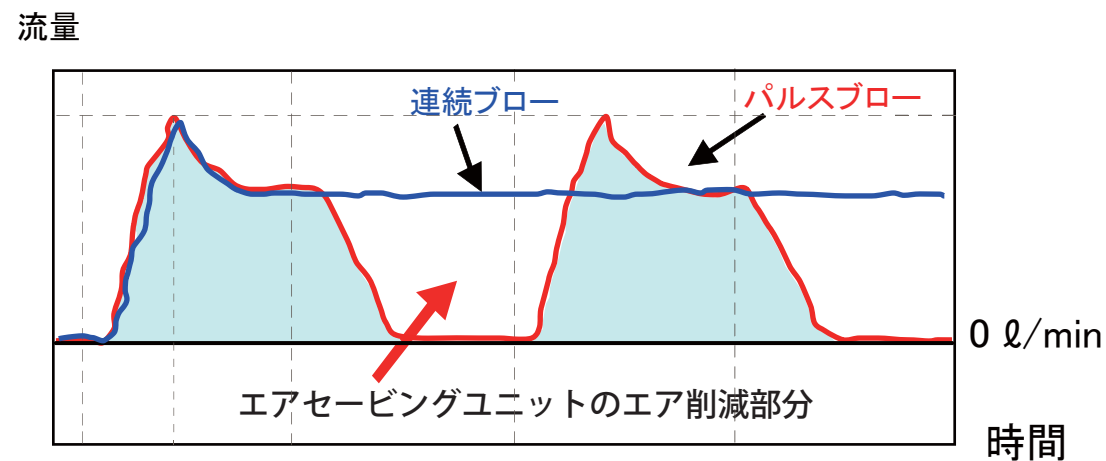
カスタマーサービス TEL 0479-64-2282 東京営業所 TEL 03-6430-6616  
 名古屋営業所 TEL 052-769-6070 大阪営業所 TEL 06-6395-4000



ENGINEERING YOUR SUCCESS.

## ■ パルスエアブローがエア消費量を削減

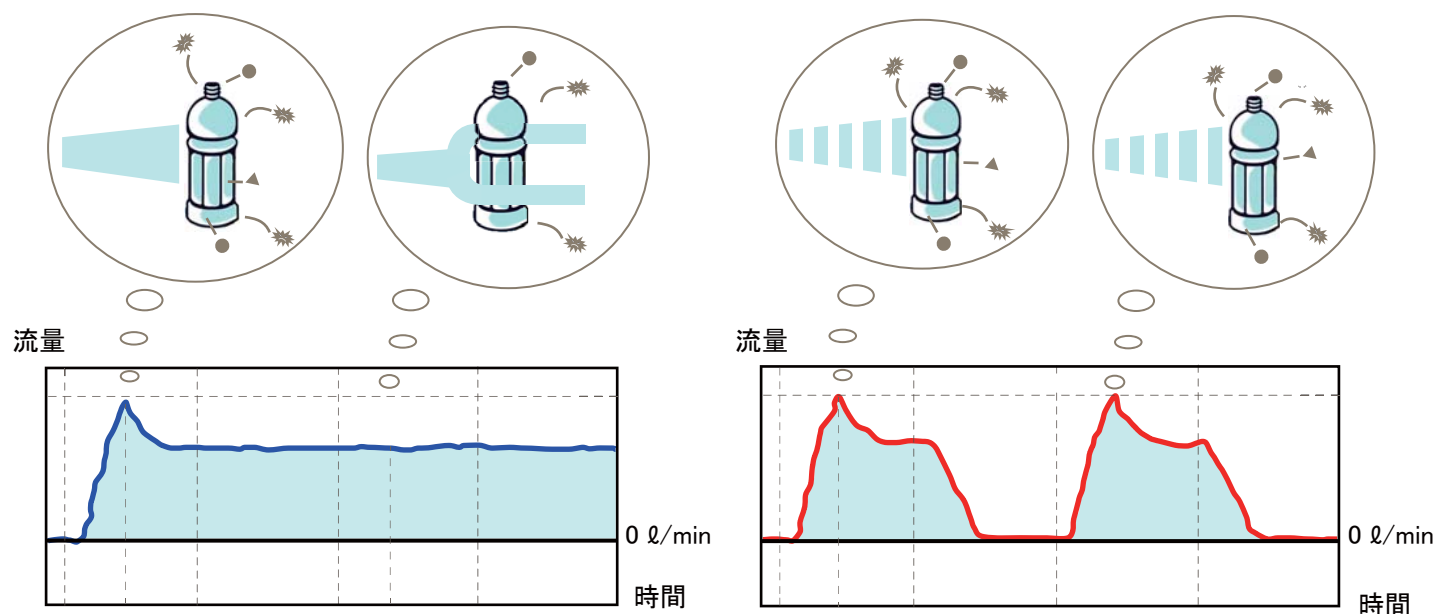
エアセービングユニットは外部からのコントロールなしでパルスエアブローを発信する切換弁です。パルスエアブローは切換弁の ON と OFF を繰り返し行い、エアを発信することで、OFF の間はエアを消費しないため、従来の連続エアブローに比べ、エア消費量を削減することができる画期的なユニットです。



## ■ エアブロー効果向上

連続エアブロー

パルスエアブロー



パルスエアブローは連続エアブローに比べ、対象となるワークにエアが繰り返し衝突する為、エアブロー効果の向上が期待できます。

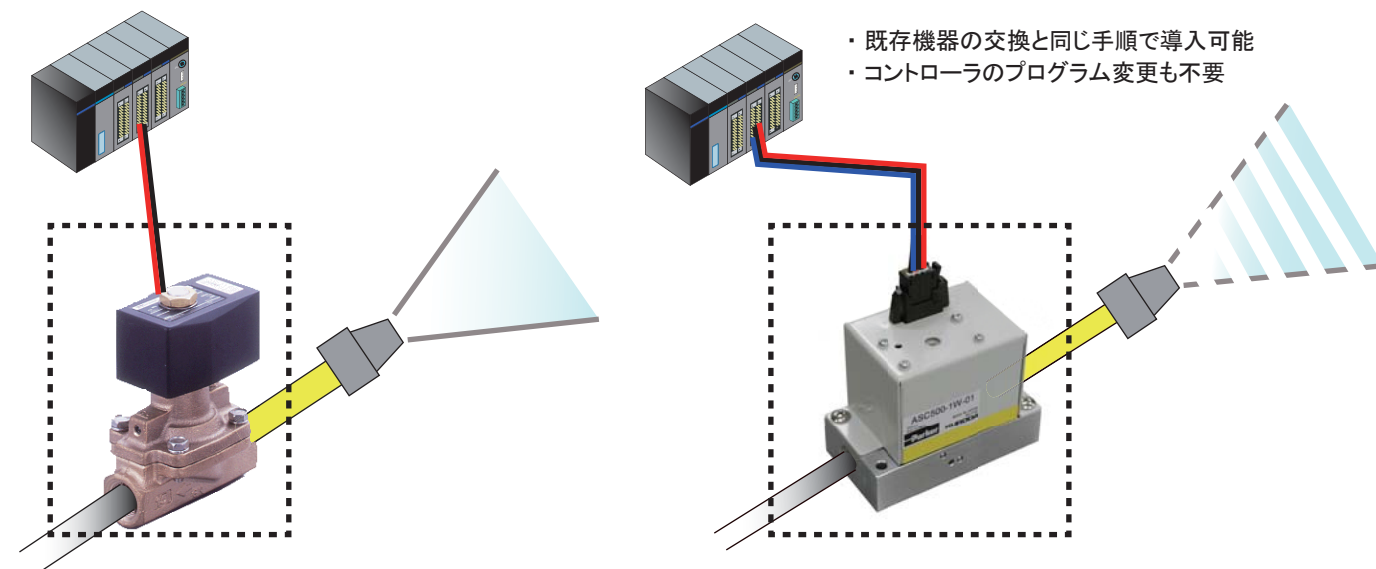
## ■ 導入が簡単ですぐに効果を発揮

### ● エアブロー用 切換電磁弁をお使いの場合

エアブロー用に切換電磁弁を使用している場合、追加工事・プログラム変更が不要なので既存の切換電磁弁をエアセービングに交換するだけで、すぐに効果を発揮します。

<導入前>

<導入後>

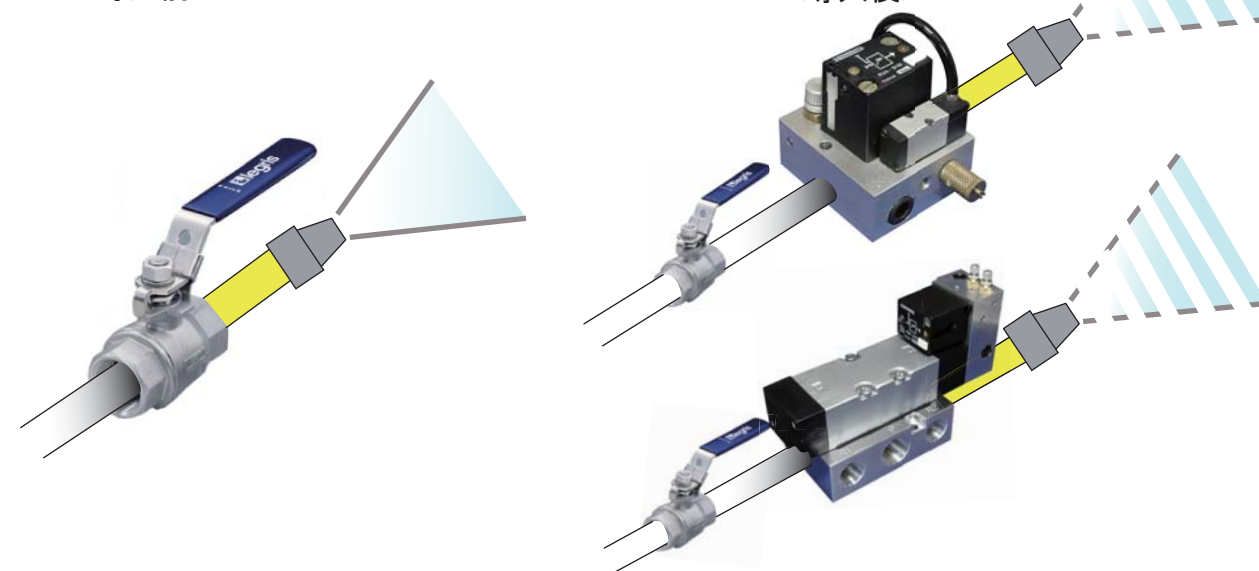


### ● ボールバルブなど手動切換弁をお使いの場合

ASV5000、ASV200 は電源不要のオールエアタイプのため、電気配線工事も不要で、エア配管工事のみですぐに効果を発揮します。

<導入前>

<導入後>



## ■ 効果を実感！お客様の声

【A 社様】食品・飲料関連製造メーカー

ASV5000 を試験的に使用してみたところ、約 55% もの削減効果を実現できた。エアブロー効果も向上した為、今後も採用箇所を増やす予定。

【B 社様】オフィスドキュメント用機器製造メーカー

節電対策・省エネルギー貢献の為に様々な策を講じている中の一環として採用。工場内のエアブローが 100 箇所以上もあり、一度にエアセービングユニットを導入して 42% の削減を達成。